

～臨床情報の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名 『低侵襲治療時代での85歳以上の超高齢者胃癌外科治療の意義～80歳台前半との比較検討を通して～』

研究機関名 東邦大学医学部 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大橋)

研究責任者 石井賢二郎

**【情報の利用目的】**

取得する情報は、東邦大学医療センター大橋病院での臨床研究において、過去の胃癌治療症例データを対象とし、比較し検討することにより、最適な高齢者胃癌治療を導くことを目的に利用されます。85歳以上の胃癌に対しても外科治療が積極的に行われており、体への負担の少ない手術治療時代における85歳以上の高齢者胃癌治療の特徴・戦略を、80歳台前半との比較を通して検討します。

**【他機関への提供】**

予定しておりません。

**【研究に用いられる情報】**

情報：過去の診療録（カルテ）から抽出した患者様の背景、手術内容や術後合併症、臨床病理学的因子、転帰等

**【情報の利用または提供を開始する予定日】**

2025年12月より利用を開始します。

**【情報の利用を行う機関の名称及びその長の氏名】**

東邦大学医療センター大橋病院 病院長 渡邊 学

**【情報の取得方法】**

2014年1月から2025年7月までに東邦大学医療センター大橋病院において、胃癌で胃切除術を受けた80歳以上の患者さん(約80名)を対象とします。過去の診療録（カルテ）から抽出します。

**【情報の管理について責任を有する者の名称】**

東邦大学医療センター大橋病院外科石井賢二郎

**【研究組織】**

施設名：東邦大学医療センター大橋病院 研究代表者：石井賢二郎 役職：講師

**【個人情報について】**

研究に使用する情報は、患者様のお名前や住所、生年月日などは使わず、代わりに番号を付けて管理します。誰の情報か分からないようにしたうえで、研究を行います。番号と患者様の情報を結びつける記録は、鍵のかかる場所に保管し、インターネットにはつながない安全な環境で、限られた担当者だけが見られるようにします。研究の結果は、学会や医学

の専門誌などで発表することがありますが、個人が分かるような情報が外に出ることはありません。

ご自身の診療情報を本研究に使用されることを望まれない場合は、研究期間中（2025年12月～2028年6月）いつでも下記の連絡先までご連絡ください。お申し出をいただいた方の情報は、研究対象から除外し、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。また、亡くなった方や認知症のある方については、ご本人の代わりにご家族などから、お申し出がある場合にも対応させていただきます。なお、既に個人を特定可能な情報を削除し解析に用いられたデータについては、原則として削除できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

**【連絡先および担当者】**

東邦大学医学部 外科学講座一般・消化器外科学分野（大橋）

住所：〒153-8515 東京都目黒区大橋 2-22-36 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者：石井 賢二郎

TEL：03-3468-1251

Fax：03-5433-3091

E-mail：kenjiro.ishii@med.toho-u.ac.jp

（お問い合わせは、Fax、e-mail 又は郵送でお願いいたします）